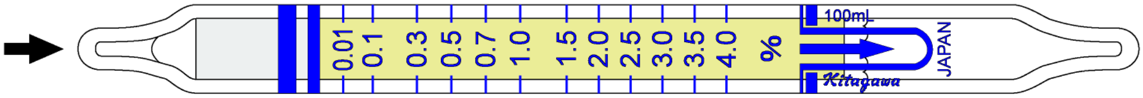
102SC 混合溶剤蒸気中のアセトン

ガス入口　　　　取付口



検知剤
（黄色）

仕　様

測定範囲	0.01～4.0%
試料採取量	100mL
測定時間	1 分間
検知限度	0.001% (10ppm)
色の変化	黄色→桃色
反応原理	塩酸ヒドロキシアミンと反応して塩酸が遊離し、指示薬が変色する。 $CH_3COCH_3 + NH_2OH \cdot HCl$ $\rightarrow HCl + (CH_3)_2C{=}NOH + H_2O$
有効期限	1年（冷蔵庫保管 0～10℃）
経年変化	原色が変わり、変色層の境界が不明瞭になる。しかし変色がうすければ読取値に影響しない。
使用温度範囲	0～40℃(温度補正あり)
湿度の影響	なし
校正方法	ガスクロマトグラフ法

他のガスの影響

妨害ガス	濃度〔ppm〕	影響
アクロレイン	20	指示が高くなる
アセトアルデヒド	30	指示が高くなる
メチルエチルケトン	150	指示が高くなる
メチルイソブチルケトン	400	指示が高くなる